

読書案内

☆冬号☆

1～3年生向



2015.12.4 メディアセンター発行

519/M
『世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ』 くさばよしみ(編集)
短い絵本ですが、私達個人・社会が今後どのように歩むべきなのか、とても考えさせられます。気に入った方は『ホセ・ムシカの手紙』佐藤美由紀著 も是非。
M.E.

『つなみ 被災地のこども 80人の作品集』
東日本大震災から、もう5年が 369.3/T
経過してしまいましたが、あの日小学生だった949の子供も大人になり、思い出を思い書きしています。みんな同じ年の世代、どう感じるのでしょうか。ぜひ読んで。
T.S.

361.4/M
『最後はなぜかうまくいく イタリア人』 官嶋 勲
もうおなじみと昔々としてイタリアのミウノでバスに乗っているとき、案内をしてくれた人が「このバス、次の赤信号は止まらぬに行きますよ」といわれ、その通りであったことにびっくりした、どうして信号を守らないのか、合点が！
N.M.

『白いイルカの浜辺』 シル・シルス著 933/59
私はイルカが好きです。題名にイルカという文字が入ると手にとってしまう。大海原でイルカと泳ぎたいという夢を今も捨てていません。この物語はイルカのことがよくわかり、瀕死のイルカを救うところ、海の自然を守るため募金をひらき署名を集めるところ、友達と目撃に嵐の海にぶち当たることなど夢中で読んでしまいます。
E.M.

The Giving Tree (Shel Silverstein) EIS
日本語版の題名は「大いなる木」となっていますが、是非英語版で読んでほしいです。英語表現はとてモシツレです。私はこの本を讀んだ度に「give(与える)」とはどういうことを教えさせられます。
Y.S.

43A3 P
『モルグ"狂行の殺人"』
推理小説好きの皆さんにおすすめします。著者エドガー・アラン・ポーのこの作品が史上初の推理小説とされています。天才的探偵と凡人の相棒、密室トリックなど、現在に続く推理小説のスタイルを打ち立てた。古典的名作。
M.K.

"The Secret Garden"
『秘密の花園』 フラニシス バーネット 93A3 893
中学生の時、英単語の合間に、読み進めたい。ワクワクしながら読んで、いつか思い出される。
A.O.

『彼女のこんだて帖』 角田光代著 (講談社文庫・2011)
角田さんは、わたしと同じ中高なので、興味を持ちました。短編集なのですらすら読めます。料理は、ただ食材を「化学反応」させるものではなく、人間関係の「化学反応」を招くものとも思います。「あのひととのあの時間にこのおかずがあったなあ」「わたしが弱っている時にあの皿があったなあ」など。様々な思いを抱く主人公たちに、わたしは「わかるわかるう！」と声をかけたくくなりました。
Y.N.

『不妊治療と出生前診断
温かな手で』

信濃毎日新聞取材班 495.5/S

高度な医療技術で、私たちは生まれる前に
子どもの障害を知ることが可能になりました。
そして、不妊治療で子を授かる可能性も高くなりました。
しかし、選べるからこそ、知ることができるところ、苦しみが
大きくなる場合もあります。そのことを知ってほしいです。

R.T.

361.4/S
世界で(複)ばかりしている日本人

関本のりえ

何かと言えば必ず「グローバル」という風潮が
私は嫌いで、国際機関で働く日本人が
「影響のない優等生」に甘んじているのは問題だ
と思います。中高生のうちから意識するべきことはい？
海外を目指す人は読んでみて損はないと思います。

N.H.

312.1/I

『政治のことよくわからないまま
社会人になった人へ』

著・池上彰

政治のことをこれからわかりやすく言説明してくれています。
高校生で、いかに勉強 社会科 M.T.
し直したい人は是非！

小林克己著 709
に

『死ぬまでに絶対行きたい世界遺産300』

現在1000近くある世界遺産の中から、
著者が実際に訪れて自分目で素晴らしさを確
信した世界遺産を厳選して、300ヶ所を紹介し、
各遺産へのアクセスだけでなく、短い説明と写真、
さらにコースを紹介して、気軽に世界遺産めぐり
ができるようにしています。将来、実際に訪れたい
ところを、もう一度十分楽しめたい、
旅行大好きな私としては、いつか手元に置いておきたい
本です。

Y.N.

410/O

『お笑い式 やり直し数学』大輪教授

漫才、コント、一発ギャグ...「お笑い」と一言に
言っても色々なタイプの芸人さんがいますが、数学
をテーマにした世にも不思議なお笑い芸人がいることを
皆さんはご存知でしょうか？「ツグエさん」を素因数分解
するってどうなるか、など、題材は身近なものばかりです。
数学はお堅い...というイメージが一転すること間違いなしです！

T.K.

311.3/H

『ナヨナリズムをどこまで考えてみたら』

著者 クスティーン 著
PHP 新書

テレビでもよく見かける日本人の暮らし、日本人とスイス人のハーフ
として、日本人以上によく日本のことをよく考えているなと
思います。日本のこと、海外のこと、政治や宗教、世界の様々な
出来事に対し無関心ではいられない時代となっ
ている今、関心を持つきっかけとして是非読んでみたい
でしょう。

S.S.

人間の分際

曾野綾子 917/So44

これまで出版してきた著者の作品の中
から抜粋し、一部加筆修正を加えて構成され
ています。そのため簡潔にまとめられてお
り、隙間時間でも読み進めることができます。
「人間はその分際(身の程)を心得ない限り、決
して幸福には暮らせないのだ」、「分際を心得て暮
らせば、それはその人にとって最高の生涯の一つの
形なのだ」等々、数多く抜粋された文章の中で、必
ず共鳴できる文章、目からうろこの文章に出合える
はずです。

T.I.

597.5/K

『人生がときめく片づけの魔法』近藤麻理恵

アドベットのローソクにも火が灯り始め、クリスマス
を迎えようとしています。そんなクリスマスと時に
2015年も終わりに近づいています。
年末といえば大掃除。「断捨離」という言葉も大
取っ組み合い、新しい年をスタート前にぜひ皆さんも身の周り片づけ
心も体も軽くなりましょう！ Y.S.

読書案内



☆冬号☆



4~6年生向

2015.12.4 ×ディアセンター発行